

2026年3月26日

各 位

株式会社 紀陽銀行

株式会社伊藤製作所向け 「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の実行について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、株式会社伊藤製作所（代表取締役社長：伊藤 雄一、以下、同社）に対し、「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、本商品）」を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、お客さまの企業活動が環境・社会・経済に及ぼすポジティブならびにネガティブな影響を分析・評価し、プラスの影響（ポジティブ・インパクト）の拡大とマイナスの影響（ネガティブ・インパクト）の抑制に向けた取り組みを支援する商品です。同社は、ポジティブ・インパクトを拡大するテーマおよびネガティブ・インパクトを抑制するテーマを特定し、それぞれ目標とKPIを設定しました。当行は、定期的にお客さまが設定したKPIの達成状況を確認し、サステナビリティ経営の高度化に向け支援します。

紀陽銀行は、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. 本件概要

借入人	会 社 名	株式会社伊藤製作所
	所 在 地	大阪府東大阪市稲田新町3丁目8番25号
	代 表 者	伊藤 雄一
	設 立	1967年4月
	事業内容	自動車部品、マンションファサード（外壁パネル）、 建築・内装・リノベーション部品などのプレス加工、金型設計製作、板金加工
実 行 日	2026年3月26日	
融 資 金 額	200百万円	
期 間	20年	

2. 同社が事業を通じて特定したインパクト

ポジティブ・インパクトの拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高品質な金属部品製造により売上を伸ばす ・ ゼクシード素材のコンテナ新事業開始 ・ 従業員の新規雇用・働きやすい環境整備
ネガティブ・インパクトの抑制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境負荷軽減に向けた取り組みの推進

・本件は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が制定する「ポジティブインパクト金融原則（PIF原則）」への適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール12「つくる責任つかう責任」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

